

戦後改革期に教科書会社から刊行された教育雑誌(8)

— 実業教科書株式会社の『高校教育』誌 (I) —

丸 山 剛 史

尾 高 進

Journal Published by Textbook Publisher
under Educational Reform after World War II (8)

MARUYAMA Tsuyoshi, ODAKA Susumu

本報は、前報までに続き、戦後改革期に実業教科書株式会社から刊行された教育雑誌に関して検討しようとするものである¹。本報では、『商工教育資料』誌の継続後誌である『高校教育』誌を取りあげた。本報では、紙幅の関係により、第2巻(1949年)から第5巻(53年)までの目次を収録した。第6巻以降については、次報以降に掲載することとする。

『高校教育』誌は、1949年7月、『商工教育資料』を改題した雑誌として刊行され始めた。すでに述べたように、この改題は、当時の「総合高等学校への統合の問題」、「カリキュラムの構成・運営」、「ガイダンス研究」等の問題を解決するための性格変更を目的としたものであったとされる²。その真偽は検討を要すると思われるが、いずれにしても、49年6月で『商工教育資料』は終刊を迎え、同年7月から『高校教育』誌が発刊された。

『高校教育』誌の創刊号にあたる第2巻第1号には、当時、文部省初等中等教育局中等教育課長であった太田周夫による次のような文章が寄せられている³。

「『高校教育』の創刊にあたって、一言所懐を述べる機会を与えられたことは、私の深くよろこびとするところである。／新制高等学校は、発足以来一年を経て、一応軌道に乗ったのであるが、仔細に検討すれば、なお幾多困難な問題が残されている。内容の整備・充実についてはなお、今後の研究と工夫にまつべきものが多い。今日の客観情勢からして、われわれは、いろいろな困難な制約をうけているが、その中であって、これらを早急に一步一步解決して、教育の再建をはからなければならない。いうまでもなく、わが国の運命を荷う青少年

は日々成長発達してやまない。教育上の諸問題の解決が一日遅れたら、それだけ日本の再建が遅れることになる。よりよき教育の建設と発展のために、高校教育の関係者各自が献身的な努力をはらうと同時に、相互に連繋し、切磋することの必要が今日ほど痛感されることはあるまい。／こうした必要から、高校教育に関する充実した機関誌が欲しいというのは一般の強い要望であった。今度教育問題調査所では、この声にこたえて、本誌を創刊されることになった。これは、極めて時宜に適した企画であり、高等学校教育全般のために、まことに慶賀すべきことである。／すべて、産みだすことは、苦勞であると同時に、喜びである。それがうるわしく、健やかで、将来に希望がつながれるのであれば、喜びはひとしお深い。私は将来に大きな期待をかけている。それだけに、また本誌に望むところも大きい。編集当事者諸氏は今日の高校教育が何を求めているかについて、常に賢明な洞察をもたれ、熱烈な教育愛に立脚して、正しい教育理論の究明につとめると同時に、実際の諸問題の具体的解決に資することに意を用いられることを希望してやまない。幸に、教育問題調査所が、日頃の研究の精華を発揮し、その有能な陣容と豊富な経験を十二分に活用することによって、本誌の育成培養につとめ、わが国高校教育のために益々寄与せられることを祈ってやまない次第である。」

このように、『高校教育』誌は、高校教育関係者の「相互連繋」のための雑誌の発行が求められるなかで発刊されたものとみられる。ちなみに、文中の「教育問題調査所」は、1947年12月に実業教科書株式会社内に設置された組織である⁴。

こうして発刊されるようになった『高校教育』誌ではあったが、1950年8月に社名が実教出版株式会社に改められた後、同年12月をもって「一時休刊」となった⁵。そして、1952年5月に「復刊」された⁶。復刊後は雑誌の性格が大きく変化しているように思われるが、詳細については、次号以降において述べることにしたい。

¹ 丸山剛史・尾高進「戦後改革期に教科書会社から刊行された教育雑誌(7) —実業教科書株式会社の『職業科』誌—」『工学院大学共通課程論叢』第47巻第2号、2010年、91-99ページ。

² 丸山・尾高「戦後改革期に教科書会社から刊行された教育雑誌(6) —実業教科書株式会社の『工業教育資料』・『商工教育資料』誌—」『工学院大学共通課程論叢』第47巻第1号、2009年、91-92ページ。

³ 第2巻第1号に大田周夫による創刊の辞が掲載されている。大田周夫「『高校教育』創刊を祝す」『高校教育』第2巻第1号、1949年、1ページ。

⁴ 創立50周年記念誌編修委員会『実教出版50年の足跡』実教出版株式会社、1992年、20ページ。

⁵ 「高校教育」編集部「休刊のお知らせ」『高校教育』第3巻第12号、1950年、5ページ。

⁶ 水谷三郎「復刊のことば」『高校教育』第4巻第1号、1952年、1ページ。

資料、『高校教育』誌目次集 (1949-1953年)

本目次集を作成するにあたっては、編者が所蔵機関に出向き現資料を確認した。所蔵機関名を巻号・発行年月右横のカッコ内に記した。執筆者名右横のカッコ内の数字はページ数を表す。

第2巻第1号：1949年7月1日

(東京大学教育学部図書室)

創刊にあたって	大田周夫 (1)
新しい教科	
新教育における教科の諸形態	岡津守彦 (2)
一般数学について	島田茂 (7)
一般家庭	山本キク (16)
社会科の諸問題	鈴木朝英 (21)

☆

カリキュラム運営の一断面	林政雄 (28)
定時制の運営と基礎調査	今井弘 (33)

☆

精神衛生における適応不適応の機構について	小見山榮一 (40)
「書評」海後宗臣著「教育の社会基底」	村田忠三 (47)
マイクロホン	(27)
質問室	(45)
海外トピック	(36)

第2巻第7号：1949年8月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：特別教育活動	
特別課程活動の性格	海後宗臣 (1)
特別課程の計画	宮坂哲文 (7)
ホーム・ルームの運営について	富永正 (14)
自治憲章の出来るまで	高林静夫 (20)
アメリカにおける定時制商業教育	角田一郎 (29)
家庭科ホーム・プロジェクト	仙波千代 (26)
新しい教職の意識	村田忠三 (33)
高等学校教員と新免許法	上野芳太郎 (37)
マイクロホン	(25)
海外トピックス—アメリカの放送教育	(45)
質問室	(47)

第2巻第8号：1949年9月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：高校の統廃合をめぐる	
学区統合運動の立場と問題	五十嵐顕・持田栄一 (1)
高等学校の統廃合について	松本忠太郎 (12)
広島県における学校統廃合の諸問題	
広島県教育委員会中等学校再編成準備室	(19)
総合高等学校の経営	太田和彦 (25)

工業高等学校の運営	都立北豊島工業高等学校 (31)
中等学校における読書指導	滑川道夫 (39)
「書評」「新教育事典」科学・生活・ことば	
	村田忠三 (47)
マイクロホン	(29)
質問室	(45)
海外トピックス	(37)

第2巻第9号：1949年10月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：新しい学習指導法	
新しい学習指導法の概要	木宮乾峰 (1)
学習指導における視覚的方法	菊地光秋 (7)
指導学習法について	木村武雄 (13)
国語学習指導の一例	島山榛名 (22)
英語学習指導について	清成孝 (29)
連載講座 青年期と精神衛生 (一)	井坂行男 (36)
私の先生の思い出	石川清一 (42)
アメリカだより	太田周夫 (20)
「良書紹介」コンドルセ／渡邊誠訳	
革命議会における教育計画	村田忠三 (47)
海外トピック「アメリカの通信教育」	(40)
マイクロホン	(35)
質問室	(45)

第2巻第10号：1949年11月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：男女共学	
男女共学と教育科学	田代元彌 (1)
共学と純潔教育の問題	山室民子 (8)
青年期の性教育	山本杉 (14)
男子学生の童貞観	桂廣介 (21)
わが校の男女共学について	

大阪府立北野高等学校 (28)

宮崎県立都城泉丘高等学校 (33)

岐阜県立加納高等学校 (38)

わが師わが友	藤岡由夫 (42)
連載講座 青年期と精神衛生 (二)	井坂行男 (44)
マイクロホン	(27)
質問室	(48)

第2巻第11号：1949年12月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：進学指導について	
-------------	--

進学指導の構造と適性検査 安倍北夫 (1)
 新制大学入学選抜について 荒木直 (8)
 わが校の進学指導 都立武蔵ヶ丘高等学校 (14)

進学者のための各科の指導

英語 榎本一郎 (23)
 数学 伊藤豊吉 (26)
 国語 手嶋政男 (29)
 社会 小林信郎 (32)
 理科 渡辺武 (35)
 わたくしの受けて来た教育 久松潜一 (39)
 定時制高校の実態とその運営 山梨県立甲府第一高校第二部 (42)
 「書評」 村田忠三 (47)
 マイクロホン (22)
 質問室 (45)

第3巻第1号：1950年1月1日

(東京大学教育学部図書室)

産業社会と高等学校 仲新 (1)
 座談会「アメリカの教育を聞く」 (8)
 各科学習指導について
 高校における英語教育 黒沢ミツ (21)
 国語教育の諸問題 増淵恒吉 (26)
 歴史教育の実際 菅野二郎 (31)
 化学の自由研究の実際 小嶋亮次 (34)
 新しい家庭科のあり方 片山芳子 (39)
 先生方の発表をみて
 宍戸良平・石井庄司・鈴木朝英・石川清一・山本キク (43)
 本校の職業指導 下関工業高校／長野商業高校 (49)
 現職教育の計画 水戸第一高校 (57)
 「書評」 辰野千壽 (63)
 マイクロホン (48)
 質問室 (61)

第3巻第2号：1950年2月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：ワークショップについて
 ワークショップについて 本間源一郎 (1)
 ワークショップの反省 大照完 (8)
 24年度ワークショップに参加して
 学校管理法 星一雄 (14)
 学習指導法 松原元一／上野伊栄太 (20)
 ガイダンス 小見山栄一 (27)
 教科課程班 石田壮吉 (31)
 総合高校と職業教育——商業教育の立場から 桐田鉄郎 (34)

生徒指導要録の記入について 角田一郎 (40)
 マイクロホン (33)
 海外トピック——アメリカのワークシップ (45)
 質問室 (47)

第3巻第3号：1950年3月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：年間計画について
 年間計画について 石三次郎 (1)
 ガイダンスの年間計画 沢田慶輔 (7)
 特別教育活動の計画について 宮坂哲文 (14)
 教育課程の年間計画 林政雄 (23)
 新入生の取扱いについて 金田誠一 (30)
 私の学校の年間計画 西村光矩 (34)
 学力検査標準化への第一歩 熊谷治／鈴木韶次郎 (39)
 マイクロホン (38)
 質問室 (48)

第3巻第4号：1950年4月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：生徒活動の指導
 アメリカの生徒会見聞記 鞍馬菊枝 (1)
 生徒会について 土屋潤身 (6)
 学芸活動の指導 坊城俊民 (13)
 学校新聞の運営 金田重雄 (17)
 本校の課外スポーツ活動 都立大泉高校 (20)
 学校便覧 編集部 (24)
 数学の学習指導法 三橋正明 (26)
 国語科単元学習の試案 狩野尾義衛 (31)
 現実の中に希望を
 ——高校生の生活実態調査報告—— 道下佐一郎 (38)
 マイクロホン (25)
 海外トピック
 ——教育者の自由と進歩—— (45)
 質問室 (47)

第3巻第5号：1950年5月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：読書指導について
 青年期の読書傾向 阪本一郎 (1)
 青年期における読書技術の指導方法 堀内敏夫 (6)
 読書指導のための読書調査 若林元典・川合元彦 (12)
 わが校の図書館について 阿部克衛 (18)
 [各科の学習指導]
 国語単元の性格 池田勉 (27)
 数学の学習評価と指導について 小川定謄 (32)
 化学の単元学習指導 小嶋亮次 (38)
 アメリカンハイスクール参観記 大照完 (23)

マイクロホン	(17)
海外トピック—冷い戦争と米国教育界	(44)
「書評」学習心理学	永沢幸七 (46)
質問室	(48)

第3巻第6号：1950年6月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：総合高校と職業教育について

職業教育の理念	近藤春文 (1)
総合高校と実業教育	安藤堯雄 (3)
総合高校と職業教育	
—とくに商業教育	井上義夫 (7)
農業教育はなぜ不振か	瀧田謙治 (10)
農業教育の現状と振興について	川原忠平 (13)
一般社会科学習指導の実際	布川正吉 (20)
物理の単元学習指導	花崎文一 (24)
工業課程における教育課程の構成	

新潟県立長岡工業高校 (29)

高校生心理の一断面	青木誠四郎 (38)
世界市民の精神	穴戸良平 (訳) (43)
わが国および米国の職業教育振興に関する法令	(18)
公立高校統廃合実施状況	文部省 (16)
マイクロホン	(28)
質問室	(48)

第3巻第7号：1950年7月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：青年不良化の諸問題

戦後社会の変動と青年不良化の動向	大浦猛 (2)
青年期と不良化の諸問題	杉田裕 (8)
青少年犯罪の実例と不良化の防止	荒井伊三郎 (14)
青年保護について	市川秀雄 (20)
私の夏休み	

梅根悟／栗崎寅市／佐藤美代／田中円三郎 (26)

数学教育に関する二、三の問題	中村礼作 (29)
世界史学習評価の問題作製法	友野正雄 (35)
良師	小泉丹 (46)
教生漫語	手塚昇 (39)
五日制の検討	鹿海信也 (42)
マイクロホン	(28)
「高校教育」発刊二年を迎えて	(1)

第3巻第8号：1950年8月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：新教育と学力低下の問題

新教育における学力の意義	木宮乾峰 (1)
新教育によって生徒の学力はどう変わったか	
	田辺綱雄 (7)
「数学」について	川口亀夫 (13)

「国語」について	福田金光 (18)
高校の教育および教育者について	野々村戒三 (22)
新入学生に接して	糸魚川祐三郎／鈴木武雄 (26)
平和教育の問題	柳沢健 (28)
特殊教育について	星一雄 (33)
学校生活の回顧	吹田順助 (38)
関東地区中等教育研究集会の報告	角田一郎 (42)
随筆ワークショップ	井坂行男その他 (47)
マイクロホン	(11)
質問室	(32)

第3巻第9号：1950年9月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：教師の問題

教職の再構成	村田忠三 (1)
教育復興に挺身できるか	青山良道 (8)
現職の先生方の教師観	

松本民之助・安宅文雄・杉浦五・西村三郎・

田宮清市	(13)
先生方への要望と批判	串田孫一／浪江虔 (19)
中学・高校生活の回顧	浦本政三郎 (22)
農業教育の協同評価	厚沢留次郎 (26)
アイオワ市立ハイスクール見学記	田中正吾 (32)
高校カリキュラムの本質と課題	小野寺明男 (36)
男子生徒の性意識の発達	小島勲 (41)
青森ワークショップの印象	大照完 (46)
マイクロホン	(31)
質問室	(48)

第3巻第10号：1950年10月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：情操教育

学校教育における情操教育	阪本越郎 (1)
音楽教育	諸井三郎 (7)
図画と工作	小池喜雄 (12)
芸能科書道の教育	富山民藏 (16)
高校教育と映画演劇	落合矯一 (20)
私の望む情操教育	

日本における情操教育 高柳光壽／人のコク

石森直人／高等学校の情操	児山敬一 (25)
学校生活の回顧	中村元 (32)
教職員と政治活動	石井一朝 (36)
アメリカにおける教員の倫理的準則	植木松太郎 (40)
書評	

大照完著・教師のワークショップ 深川恒喜／

宮坂哲文著・特別教育活動	平松秋夫 (46)
マイクロホン	(45)
中等教育の動き	(48)

第3巻第11号：1950年11月1日

(東京大学教育学部図書室)

特集：大学入試問題の検討と進学指導

昭和二十六年度大学入学選抜方法について

- 荒木直 (1)
- わが校の進学指導の様子 都立九段高校 (6)
- 入試問題の検討とその指導
- 国語科入試問題への要望 増淵恒吉 (10)
- 数学 小松直行 (16)
- 理科 米山芳成 (25)
- 社会科 松浦茂治 (30)
- 外国語 大伴峻 (35)
- 大学入学試験と職業高校 清田栄一 (39)
- 私の学校生活 正木晃 (43)
- 〔アメリカ便り〕オリエンテーション 山崎夏子 (47)
- 中等教育の動き (2) (49)
- 「大学入試問題改善協議会について」 (24)

第3巻第12号：1950年12月1日

(広島大学附属図書館・中央)

第二次教育使節団の報告の概要

- とくに高校教育について— 内藤誉三郎 (1)
- 新教育への一反省 (ホームルームの調査から) 宮坂哲文 (7)

〔各科学習指導要領の方向〕

- 国語教育の方向について 藤井信男 (14)
- 社会科の学習指導要領 編集部 (18)
- 理科の学習指導要領と単元学習 大橋秀雄 (22)
- 数学の学習指導要領 編集部 (26)
- 明治初期の中学・高校生活 林博太郎 (31)
- ソ連教育の一様相 角田一郎 (36)
- 通学区制に対する考察 米田貞一 (42)
- 〔アメリカ便り〕寮生活 山崎夏子 (40)
- マイクロホン (13)
- アメリカの大学入試 (34)
- 高校教育バックナンバー (47)
- 中等教育の動き (3) (49)

第4巻第1号：1952年5月1日

(国立教育政策研究所教育図書館)

- 復刊のことば (1)
- 人権宣言その後 市川秀雄 (2)
- 社会科の反省 宮原誠一 (7)
- うわさとしゃみ 原島進 (12)
- 師を慕う 鈴木良平 (13)
- 簿記教育の要点 沼田嘉穂 (14)
- 国際理解の教育 大田周夫 (16)
- マイクロホン (20)
- アメリカ教育 思い出すまま 岡津守彦 (21)

民族の悲劇的運命

長田新 (25)

生物教師物語 (1)

井上清恒 (28)

教科書談義 (1)

水谷三郎 (29)

質問室

(31)

高校教育の動き (1)

(32)

第4巻第2号：1952年6月1日

(広島大学附属図書館・中央)

平和教育の構造

宮原誠一 (1)

現代国語 (文学篇・言語篇) について

富倉徳次郎 (4)

自ら考える態度を

加藤俊次郎 (7)

農業工作の「ほら話」

河倉義安 (9)

実験物理の工夫

花崎文一 (12)

アメリカ教育 思い出すまま (2)

岡津守彦 (14)

マイクロホン

(17)

28年度新検定教科書の御紹介

(18)

高校生の就職を扱ってみて

小西敬一 (21)

生物教師物語 (2)

井上清恒 (24)

第三の教育

村井実 (26)

教科書談義 (2)

水谷三郎 (29)

質問室

(31)

高校教育の動き (2)

(32)

第4巻第3号：1952年7月1日

(東京大学教育学部図書室)

(座談会) 社会科教育をめぐる

(司会) 宮原誠一 (1)

計量単位

芝亀吉 (8)

「工業簿記」の実態と学習指導について

沼田嘉穂 (10)

総合農業、農業工作と機械

中原桂一 (12)

総合農業「機械」の学習希望点

庄司英信 (14)

教育ニュース

(16)

一つの夢

富倉徳次郎 (17)

へば教師の思い出

真島正市 (19)

マイクロホン

(21)

教科書談義 (3)

水谷三郎 (22)

ゲームと国民性

河合淳太郎 (24)

社会科・時事問題・歴史 まつしま えいいち (26)

最近の筆記能力低下に処して

黒田保 (29)

質問室

(31)

高校教育の動き (3)

(32)

第4巻第4号：1952年8月1日

(東京大学教育学部図書室)

(対談)

一般社会と日本史

宮原誠一 (1)

世界史の関連

松島栄一

高等学校教育の財政的基礎 (1)	角田一郎 (6)
女子性教育の感想	後藤三郎 (13)
漢字教育私見	唐木健作 (14)
マイクロホン	(16)
中学校の現状と高校への希望	秋山松太郎 (17)
教育ニュース	(20)
法規科の学習指導の一試案	原田清司 (21)
学区制と学校差	渡辺博 (23)
一教師の愚感	横田英男 (25)
教科書談義 (4)	水谷三郎 (26)
人間形成と現実の問題	渡辺一琅 (28)
新聞教育の展開	石田壮吉 (29)
高校教育の動き	(31)

第4巻第5号: 1952年9月1日

(広島大学附属図書館・中央)

高校教育に関することども	菅円吉 (1)
(対談) 社会科教育と地理教育	宮原誠一／飯塚浩二 (6)
どの木にも仁王はいる	本位田重美 (11)
マイクロホン	(13)
間抜けている高校教師とその父兄	渡辺達児 (14)
高校教育に期待するもの	上西実 (16)
自律神経について	井上清恒 (18)
現場社会科教師の一人から	高木由直 (20)
工作教育のあり方	河倉義安 (21)
現代青年の悩み	藤井了諦 (24)
商業簿記の教科書について	宗像康夫 (25)
教科書談義 (5)	水谷三郎 (26)
高等学校教育の財政的基礎 (2)	角田一郎 (28)

第4巻第6号: 1952年10月1日

(広島大学附属図書館・中央)

一般教養と職業教育の矛盾	芹沢彪衛 (1)
(座談会) 先生と父兄と子どもたち	(司会) 宮原誠一 (4)
学術標準用語について	青戸邦夫 (15)
マイクロホン	(18)
光合成について	井上清恒 (19)
中学職業家庭科における食品加工について	久田精之助 (21)
現代詩ノート	長尾和男 (22)
国語教師の随想	及川作松 (24)
将来の漢文教育	出沢万紀人 (27)
進学の目的など	鈴木富美 (29)
教科書談義 (6)	水谷三郎 (30)
高校教育の動き	(32)

第4巻第7号: 1952年11月1日

(広島大学附属図書館・中央)

(対談) 社会科と農業問題	的場徳造／宮原誠一 (1)
アメリカの高等学校における近代問題課程の	
目的と価値 (1)	松木茂 (6)
学術用語について (2)	青戸邦夫 (9)
マイクロホン	(12)
(座談会) 最近の高校生の生活	(司会) 宮原誠一 (13)
札幌にて	井上清恒 (22)
国語教科書について	柳沢磯子 (24)
社会科と地理歴史科を思う	須藤万治 (26)
高校生の崇拜人物	久理江久夫 (28)
教科書談 (7)	水谷三郎 (30)
高校教育の動き	(32)

第4巻第8号: 1952年12月1日

(広島大学附属図書館・中央)

国会における政党のあり方	大島太郎 (1)
(対談) 社会科と労働問題	氏原正治郎・宮原誠一 (5)
生物分類の記載について	井上清恒 (10)
マイクロホン	(12)
入学前の成績と入学後の成績	伊藤豊吉 (13)
「社会科教室」を顧みて	宮原誠一 (16)
国語教材としての源氏物語	竹内欽哉 (18)
高校の外国語	石坂忠之 (20)
社会科教育と地理教育の一般論	莊司寛 (23)
教科書談義 (8)	水谷三郎 (25)
アメリカの高等学校における近代問題課程の目的と	
価値 (2)	松木茂 (27)
ガイダンス手帳より	吉羽利夫 (29)
高校教育の動き	(32)

第5巻第1号: 1953年1月1日

(広島大学附属図書館・中央)

正月漫筆	坂本浩 (1)
学校演劇、有用無用の論	印南喬 (3)
教室話術	近藤次郎 (6)
独逸人の気質	鈴江康平 (7)
商品の課題	谷山整三 (8)
マイクロホン	(10)
ガイダンス寸言	佐伯英雄 (11)
佐賀の講演会にて	井上清恒 (12)
アンケート 社会科をめぐる問題	大谷省三、阿部静枝、長田新、羽仁説子外 (14)
教科書談義	水谷三郎 (22)
商業教育と地域社会	草島惣次郎 (24)
わが国、言語観と国語教育	松下政蔵 (26)

高等学校における二律背反
 高校教育の反省すべき問題点

村上正己 (29)
 横田弘之 (31)

実験室と事業

小山亮清 (11)

「衣服Ⅱ上下」について

上田りう (13)

「栄養と食物」について

互理ナミ (15)

会計科のあり方について

沼田嘉穂 (16)

「銀行簿記」の編修について

奥田平八郎 (18)

階段のない高層ビルディングの幻想

伊大知良太郎 (19)

「貿易実務」の著作について

上坂西三 (21)

機械工作課程教科書について

岡野修一 (24)

大学と高校の連絡

荒木直 (28)

マイクロホン

山柴樓 (29)

サイバネチックスと全機性

井上清恒 (30)

二十代の反抗

森田定治 (32)

先生の訓戒

原田清司 (35)

産業教育の新しい方向 (1)

横田弘之 (36)

教科書談義

水谷三郎 (38)

ロマンの完全燃焼

西山民雄 (43)

家政学における総合構想の倫理

寺井芳郎 (44)

青少年の異常性格について

渡辺一琅 (46)

第5巻第2号：1953年2月1日

(広島大学附属図書館・中央)

中国に育った批判の精神

竹田復 (1)

統計グラフの実際 (1)

小野正明 (3)

花道のことなど

河竹登志夫 (6)

英人氣質

鈴江康平 (7)

ちがやの酒

山本金弥 (8)

マイクロホン

(10)

筋収縮の機構について

井上清恒 (11)

技術教育の底にあるもの

富沢一憲 (13)

流れに抗して

西山民雄 (15)

高等学校における社会科の検討

間瀬正次 (16)

ところ変われば品変わる

吉田啓造 (20)

一般社会の位置と内容について

松浦幸信 (22)

一般社会について

上滝元 (24)

教科書談義

水谷三郎 (26)

勤労青年教育の建設

海野善雄 (28)

山間の定時制高校教育の諸問題

倉橋実 (31)

第5巻第3号：1953年3月1日

(広島大学附属図書館・中央)

高校学生のプロフィール

栗山理一 (1)

現実に学ぶ無着先生の態度を

(4)

庄吉の話

岸田林太郎 (7)

教師の生活問題

大井潔 (10)

公園のベンチで

大山進 (12)

マイクロホン

(13)

感覚の問題

井上清恒 (14)

統計グラフの実際 (2)

小野正明 (16)

高等学校における道徳教育

保田史郎 (18)

高校生徒の政治活動

渡辺博 (21)

教科書談義

水谷三郎 (24)

教育の目的を反省する

鈴木富美 (26)

校長と現代教育

横田英男 (28)

戦後の高校生の気質

須藤万治 (30)

獣医教科書の問題点

関晃 (31)

第5巻第4号：1953年5月1日

(東京大学教育学部図書室)

舞鶴の子供たち

高田瑞穂 (1)

苦学・楽学

近藤次郎 (4)

穴から見た社会

村越司 (5)

私の趣味

鈴木安蔵 (6)

学と芸

栗原嘉名芽 (7)

バラを育てる

原島進 (8)

高校時代の読書

矢野峰人 (9)

第5巻第5号：1953年6月1日

(広島大学附属図書館・中央)

座談会 保健科の体験

原島進ほか (1)

簿記教科書明暮れ八年

沼田嘉穂 (8)

応用力学と構造物

成瀬勝武 (10)

塑性変形こぼれ話

(11)

一つの私見

鈴木実 (12)

教科書談義

水谷三郎 (14)

致死因子

井上清恒 (16)

鶏肋

(18)

産業教育の新しい方向

横田弘之 (19)

著者映像 (鈴木武雄・芹沢彪衛両教授の巻)

(21)

イタリアの印象

鈴木康平 (22)

思うまま

桑原利夫 (23)

高校教育界におくる29年度新検定教科書

(25)

はがきで御意見を

(13)

一生徒からの手紙

(21)

教育ニュース

(35)

高教俳壇

(35)

編集後記

(35)

第5巻第6号：1953年7月1日

(広島大学附属図書館・中央)

国語科座談会

「現代国語」編修委員 (1)

現代の学生の表記能力について

金子武雄 (7)

平和への道

務台理作 (9)

アリストパネスの「女の平和」

編修部 (15)

新しい簿記教育と教科書のあり方

沼田嘉穂 (18)

教科書談義

水谷三郎 (12)

◎家庭科について	岩谷喜代次 (17)
◎工業科八冊の誕生まで	編修部 (26)
教授資料	
「実践書式」の使い方	(20)
本邦人口の動態と平均余命	(24)
「物理の教室」学習指導要領	(27)
随筆 こなから	松尾妙子 (11)
鶏肋	(14)
著者映像 (後藤禎二画伯の巻)	(23)
教育ニュース	(35)
ビニール表紙の出現	(32)
28年度「生物の教室」正誤	(32)
編修後記	(35)

第5巻第7号: 1953年8月1日

(広島大学附属図書館・中央)

ていつ談 共通の広場

鈴木康司・木谷勤・中山元 (1)	
朝鮮問題と社会科	野沢豊 (7)
金印問題の真相	岡部長章 (13)
教科書談義	水谷三郎 (10)
◇主張◇高校普通科の職業教育	福井照重 (10)
◇研究◇文語動詞活用の配列と種々相	(2)
	近松信齡 (27)
新しい簿記教育と教科書のあり方 (2)	沼田嘉穂 (22)
○商業教授参考資料「商業経済経営」	
の補正草稿(1)	(24)
骨だけそろえた教科書	後藤三郎 (16)
当用漢字の普及をはばむもの	八束幸生 (16)
高校生の長髪	西山民雄 (17)
おなす菌	後藤静夫 (17)
手紙こけろ (中学生の汽車の旅)	(31)
鶏肋	(9)
高校評判記 (青森県立五所川原高校)	(12)
著者映像 (管義夫博士の巻)	(18)
教育ニュース	(32)
高教俳壇	(32)
編修後記	(32)

第5巻第8号: 1953年9月1日

(広島大学附属図書館・中央)

世界連邦とコトバ	内山正平 (1)
数学教科書への要望	門叶三千雄 (4)
りとんと歴史教育	吉田悟郎 (8)
学校図書館の今後	深川恒喜 (10)
商業実践指導の態度について	本莊坦 (14)
教科書談義	水谷三郎 (6)
産業教育とデザイン	富沢一憲 (16)
生徒間のやりことば	鈴木富美 (17)

北海道の全商協総会	いのうえ (18)
新居閑所雑考	中村義太郎 (13)
流線型帝国主義のモデル・中央アフリカ連邦	
	箕輪京四郎 (21)
鶏肋	山紫楼 (12)
マンガ《社会漫評》	牧とらを (31)
商業教授資料 商業経済経営の補正草稿 (二)	(22)
社会科の改善についての方策 文部省	(27)
社会科改訂の答申に関する声明書	
	社会科問題協議会 (29)
高校評判記 (長野県立須坂西高校)	(20)
著者映像 (亘理ナミ教授の巻)	(26)
○教育ニュース	(32)
○和歌 遍路の国へ	あきを (32)
○編修後記	(32)

第5巻第9号: 1953年10月1日

(広島大学附属図書館・中央)

蛍光灯、罪ありや	神山雅英 (15)
中国の治水	久坂三郎 (24)
教科書談義	水谷三郎 (8)
社会科問題特集	
社会科改訂の問題点	野口彰 (1)
社会科問題の根本をさぐる	国分一太郎 (5)
社会科改善への要望	榊原康男 (10)
社会科解体論と世論	松浦幸信 (12)
《漫画》社会科改訂 (画)	牧とらを (4)
調査統計ばやり	川口亀夫 (18)
手まめ・口まめ・足まめ	吉田啓造 (19)
山間部定時制高校生の情熱を	倉橋実 (20)
現代高校生気質	菅間きみ子 (21)
農村二三男の教育	海野善雄 (22)
高校生の教養	高野忠二 (23)
鶏肋言 修学旅行に一言	山紫楼 (14)
(高校評判記) 福島県立福島商業高等学校	(30)
(著者映像) 井上清恒博士	(26)
商業科教授資料 商業科関係新法摘録	(27)
資料	
ホン訳文化の悲哀 (磁気関係術語)	(29)
教育制度と世論	(31)
教育ニュース・編集後記	(32)

第5巻第10号: 1953年11月1日

(広島大学附属図書館・中央)

わが学園の理想・平凡にして非凡なる願い	
	相原寅松 (14)
地理教育特集	
座談会・転換期地理教育	
藤田敏雄・桑原正雄・入江敏夫・武藤一良・	

関根鎮彦・井上編修部員	(1)	教育の中立性は誰が破っているか	青山良道 (8)
高校の社会科教科課程と人文地理教育		教職員の組合運動について	北山敬一 (10)
	朝倉隆太郎 (6)	世界の教育現状 教員組織の課題	本田康夫 (12)
高校の人文地理教育	星野朗 (8)	1953年の教育界回顧	(6)
人文地理教育の実際	大川富之助 (10)	日教組成立略史	(9)
化学の生徒実験	志賀義雄 (20)	教科書・お経・芸者の勉強	村上正巳 (15)
研究・国語科実態の研究報告	井上佐次郎 (24)	正直者が馬鹿を見ない世界	鯉沼昌三 (16)
選択制は維持すべきか	高木健作 (16)	物理の授業と教科書	内村太郎 (17)
補導手帳から	須藤万治 (18)	職業指導か針路指導か	灰谷文夫 (18)
自らの心の平和こそ	青木要 (19)	実朝の暗殺	中島慶助 (19)
教科書談義	水谷三郎 (22)	悪心の芽	大中一郎 (20)
鶏肋言・日本経済の危機	山紫楼 (12)	教科書「一般家庭」へ希望やら注文やら	
商業科教授資料 商業関係新法摘録 (2)	(28)		鈴木つね子 (21)
著者映像 森田優三総理府統計局長	(31)	商業科教授資料 商業の概念	久保村隆祐 (27)
まんが欄	志村つね・八島一夫 (30)	貿易指導の実際について	奥村祐三 (22)
教育ニュース・編集後記	(32)	教科書談義	水谷三郎 (24)
		鶏肋言・能力の格付	山紫楼 (26)
第5巻第11号：1953年12月1日		高校評判記・東京都立三田高校	(14)
(東京大学教育学部図書室)		著者映像・磯野誠一・磯野富士子氏	(31)
歴史とは何か	西岡虎之助 (1)	まんが・1953年ビックリニュース・1954年の夢	
特集：学校教職員の組活動			天野一也・牧とらを (30)
教育における政治の問題	八木沢善次 (4)	教育ニュース・編集後記	(32)
日教組と教育の中立性	小林武 (7)		

(まるやま つよし 本学非常勤講師)

(おだか すすむ 本学准教授)